

提出先	大阪市長 横山英幸様
提出日	2025年12月10日
件名	夢洲と大阪湾についての鳥類を中心とした生きもの環境の保全・創出についての要望書
提出者	<p>団体：公益社団法人 大阪自然環境保全協会 代表：会長 夏原 由博 住所：大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202</p> <p>団体：日本野鳥の会大阪支部 代表：支部長 納家 仁 住所：大阪市天王寺区清水谷町 6-16 NEXT21 1階</p>

1. 要望の背景とこれまでの経緯

私たち「大阪自然環境保全協会」と「日本野鳥の会大阪支部」は、これまで「夢洲の生きもの保全についての要望書や大阪・関西万博に関わる働きかけ」として、夢洲の生きもの環境について、大阪市に対して様々な要望や提案を行ってきました。

最近の主な活動

- 2025.02.04 : 「夢洲の生きもの保全・創出に関する要望書」(2024.03.27)についての協議（資料01）
- 2025.01.15 : 「大阪湾岸に生物多様性豊かな干潟・湿地を取り戻すための共同宣言」（資料02）
- 2025.05.29 : 「2025年大阪・関西万博を契機とした大阪湾の自然再生を提案する共同書簡」（資料03）
- 2025.09.16 : 国際シンポジウム「大阪湾岸の『いのち輝く』を未来へ～はじめよう！連携が生み出す豊かな生物多様性～」（2025.09.15）後の表敬訪問（資料04）

これらの活動を踏まえ、改めて下記の3点を大阪市に要望いたします。

2. 要望事項

1点目：万博後の鳥類への配慮に関する詳細な評価の実施

大阪市は、万博後の夢洲の生きもの環境への配慮のため、大阪・関西万博における環境影響評価に基づいて博覧会協会が行っている「事後調査」について、「鳥類への配慮」に関して次の評価を実施してください。

<要望する評価>

- 鳥類の飛来状況の全データ（現況調査および事後調査の既終了分と今後の調査分の全て）を、**調査点毎、調査時期毎に開示**した上で、**詳細な評価**を行ってください。

<背景説明>

- 「鳥類への配慮」とは、博覧会協会から提出された「コアジサシなど裸地を利用する鳥類への配慮について（2024.04）」、「水辺（水面・水際部）を利用する鳥類への配慮について（2024.12）」、「緑地・樹木を利用する鳥類への配慮について（2024.12）」を指します（資料 05）。
- これまでの博覧会協会の「事後調査」報告書では、鳥類の飛来状況（毎年 4-7 月）の調査結果がその年のトータルの種類数としてまとめて示されているのみで、調査点毎・時期毎には示されていなかったため、「鳥類への配慮」の評価が不明瞭になっています（資料 06）。

2 点目：夢洲の自然環境の保全・創出への十分な配慮と協議の場の設置

夢洲の自然環境の保全・創出について、次の根拠を踏まえ、**十分な配慮を行う行動**に結びつけてください。その手段として、私たちを含めた**「夢洲の自然環境の保全・創出のための協議の場」**を設けてください。

<踏まえる根拠>

- 大阪・関西万博では、博覧会協会が「持続可能な大阪・関西万博開催にむけた行動計画」（2024.04）の中で、「国際的合意『昆明・モントリオール 生物多様性枠組』（2022.12）の実現に寄与する会場整備・運営を目指す」として、「沿岸域における生態系ネットワークの重要な拠点として、会場内の自然環境・生態系の保全回復に取り組む」としています（資料 07）。
- 大阪・関西万博の「環境影響評価準備書に関わる市長意見」（2022.02）において、「夢洲では多様な鳥類が確認されていることから、専門家等の意見を聴取しながら、工事着手までにこれら鳥類の生息・生育環境に配慮した整備内容やスケジュール等のロードマップを作成し、**湿地や草地、砂れき地等の多様な環境を保全・創出すること**」とされています（資料 08）。
 - **ロードマップと評価:** 上記のロードマップは博覧会協会から提出されました。1 点目の要望の通り評価を行い、その評価を万博後の配慮につなげる必要があります。大阪市は、環境影響評価は万博の期間中に限られるとしていますが、この評価がその後の大阪市の生物多様性の取組みに反映されなければ、環境影響評価を行った意味が無くなってしまいます。
- 夢洲は、「**大阪府レッドデータ 2014**」（2014.03）で「**生物多様性ホットスポット**」に指定されており、大阪市は「生物多様性地域戦略」（2018.03）の中で「生物多様性ホットスポットを保全する」ことを具体的な施策と記載しているため、なおさらです（資料 09）。
- IR（特定複合観光施設設置運営事業）の環境影響評価準備書に関わる「環境影響についての検討結果報告書」（2024.01）において、「裸地を利用する鳥類の飛来場所の確保及び水辺を利用する鳥

類等の生息場所の保全等について」の中で、大阪港湾局の回答として次のことが記載されています（資料 10）。

- **大阪港湾局の回答**: 「夢洲まちづくり構想（2017.08）」や「夢洲まちづくり基本方針（2019.12）」において、夢洲西部の夢洲 1 区をグリーンテラスゾーンと位置付け、みどり豊かな空間を創出すること、また、グリーンテラスゾーン周辺において、水辺環境を創出することとしています。大阪港湾局としては、これらのまちづくりの方向性に基づき、裸地を利用する鳥類の飛来場所の確保及び水辺を利用する鳥類等の生息場所の保全等に関しては、将来的には**夢洲 1 区を基本**として、他都市事例やグリーンインフラなど自然が持つ機能を活用した取組等を参考に、関係機関・有識者等の意見も聴きながら、SDGs の視点を取り入れた自然環境の創出について検討していくこととしています。

3 点目：大阪湾岸における干潟・湿地の再生への取組み

夢洲をはじめとして、大阪湾岸に**生物多様性豊かな干潟・湿地を再生すること**を、次の根拠を踏まえて取り組んでください。

<踏まえる根拠>

- 大阪湾では、関西圏の行政機関等が横断的かつ広域的に連携して（2003.03 以降）**大阪湾再生推進会議**を設置し、大阪湾の再生を図るための「**大阪湾再生行動計画**」（2024.06）を策定し、その効果的な推進を図るため行動しています（資料 11）。
 - 「**大阪湾再生行動計画**」：行動計画の中では、大阪湾再生の方向性として、「海は海草・海藻類、底生生物、魚類、鳥類等が生息する豊かな生態系を育み、生態系サービスを通じて人々の生活・経済を支える存在であり、『大阪湾の再生』により大阪湾が持つ機能を回復することは、大阪湾に関わる人々の持続可能で豊かで質の高い生活の実現に寄与するものである」と記載されています。
- 「**昆明・モントリオール 生物多様性枠組**」（2022.12）では、2030 年ミッションとして「自然を回復軌道に乗せるために生物多様性の損失を止め 反転させるための緊急の行動をとる」とし、「**陸域及び内陸水域、並びに海域及び沿岸域の少なくとも 30%を国立公園等の「保護地域」に加えて、OECM（自然共生サイト）によって達成**」を目指していくことになっています（資料 12）。
- これらの背景を踏まえ、私たちは東アジア・オーストラリア地域フライウェイの重要な位置づけである大阪湾の再生を目指した発信を行い、大阪市をはじめとする関係機関に伝えてきました。
 - 2025.01.15 : 「大阪湾岸に生物多様性豊かな干潟・湿地を取り戻すための共同宣言」（資料 02）
 - 2025.05.29 : 「2025 年大阪・関西万博を契機とした大阪湾の自然再生を提案する共同書簡」（資料 03）
 - 特に上記の「共同書簡」については、国際シンポジウム後の表敬訪問（2025.09.16）の際に、**RSPB（英国王立鳥類保護協会）**の専門家が、**大阪湾の自然復元のために協力できるこ**とを伝えています（資料 13）。

3. 関連する有識者の発言

上記 1 点目から 3 点目までの要望事項については、**大阪・関西万博・持続可能性有識者委員会**の中でも、**渡邊綱男委員**から同様の趣旨の発言がおこなわれている点を、大阪市は尊重するべきです。

<渡邊綱男委員の発言（抜粋）>（資料 14）

- **1 点目（評価・検証と社会への報告）**：アセスの中で示された湿地を含む多様な生息環境を万博会場整備の中で確保していくという保全対策について、どのような対策を実施し、どれだけの効果があったか、あるいはなかったかということについて、きっちりモニタリングをしたデータをもとに協会で評価・検証し、そのことを社会にしっかり報告をしてほしい。
 - **2 点目（跡地利用）**：協会が実施してまとめたアセスメント評価書の中で、跡地利用においても湿地を含めた多様な生息環境が確保できるよう、協会も大阪市と協力をして最善の努力をしていくと約束をしています。そういう跡地利用の中で、アセスメントでも約束をした水鳥も飛来できる湿地環境も含めて多様な生息環境を保全・再生をしていく可能性を、今後の跡地利用の検討の中で大阪府市と協力して、協会として是非引き続き追求してほしい。
 - **3 点目（ネイチャーポジティブの契機）**：今回の万博を、夢洲も含めた大阪湾全体で**ネイチャーポジティブ**を進めていく契機にどのようにするかという点です。万博が終了次第、片付けをして終わりではなく、万博を契機に大阪湾のネイチャーポジティブの動きをみんなで一緒に作り出すことに協会としても今後参画し、将来にわたって是非力を発揮してほしい。
-

(別添)

関連資料一覧

資料No.	内容	関連する参照元ファイル名等
01	2025.02.04 : 「夢洲の生きもの保全・創出に関する要望書」(2024.03.27)についての協議	https://www.city.osaka.lg.jp/templates/dantaikyogi/cmsfiles/contents/0000640/640533/gijiroku_youshi.pdf
02	2025.01.15 : 「大阪湾岸に生物多様性豊かな干潟・湿地を取り戻すための共同宣言」	https://www.nature.or.jp/assets/files/ACTION/yumeshma/2024/jointdeclaration2025.pdf
03	2025.05.29 : 「2025年大阪・関西万博を契機とした大阪湾の自然再生を提案する共同書簡」	https://www.nature.or.jp/assets/files/ACTION/yumeshma/2025/Lette%20RSPB%20_%200529_%20ja.pdf
04	2025.09.16 : 国際シンポジウム後の表敬訪問・議事録	https://drive.google.com/file/d/1aeqeEwynVm1JGEHRFOfFDR-T-EDIEFTv/view
05	2024.04、2024.12 : ロードマップ「鳥類への影響」(3種)	https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/240422_01_tyourui.pdf https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/20241213_tyourui_mizube.pdf https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/20241213_tyourui_ryokutijumoku.pdf
06	2024.01 : 環境影響評価・現況調査 2023.12、2024.12 : 事後調査に関わる鳥類調査結果	https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000569479.html https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000486/486097/R5-jigotyousa.pdf https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000486/486097/R6-jigotyousa.pdf
07	2024.04 : 「持続可能な大阪・関西万博開催にむけた行動計画」	https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp_2022/assets/pdf/sustainability/20240426_jizoku_actionplan_ver2.pdf
08	2022.02 : 「環境影響評価準備書に関わる市長意見」	https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000556/556173/iken.pdf
09	2014.03 : 「大阪府レッドリスト 2014」	https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/20316/zentai.pdf
10	2024.01 : 「環境影響評価準備書に関わる検討結果報告書」	https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/cmsfiles/contents/0000564/564236/R6.1.25_IRjunbisyo_kentou.pdf
11	2024.06 大阪湾再生推進会議・大阪湾再生行動計画	https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/suishin/sankikeikaku_r6.pdf https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/suishin/index2024.html
12	2022.12 : 「昆明・モントリオール生物多様性枠組」	https://www.biodic.go.jp/biodiversity/about/treaty/files/kmgbf_ja.pdf
13	2025.09.15 国際シンポジウム報告	https://wbsjosaka.com/bird/2025/09/21/20250915-symposium-report/
14	2025.10.01 「大阪・関西万博・持続可能性有識者委員会・議事録」	https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/jizoku_gijiroku12_20251028.pdf